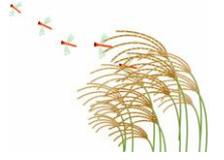




あゆみこどもえんだより



令和 6 年 9 月 社会福祉法人あゆみ会 あゆみこども園 大江町大字藤田字大花 402-4
 HP アドレス <https://www.ayumi-kodomo.jp> TEL 0237(62)3220
 Mail アドレス mail@ayumi-kodomo.jp FAX 0237(62)3260

園長 小関 義人

8 月が過ぎても蒸し暑い毎日を送っていますが、そのような中でも日暮れが早かったり、夕方耳をすませると、カエルの鳴き声から虫の声に変わってきたりと、残暑の中にも秋を感じる場面があります。暑い日は、年齢が小さければ小さいほど体温管理が難しく体調を崩しやすいので室内外の温度や湿度の管理をして引き続き熱中症などに注意したいと思います。ただ、汗をかくことも大事なことから冷やすことばかりでなく心地よさを感じて過ごせるように水分補給をしたり、シャワーなどをして工夫していきたいと思います。

今月は保育参観を予定していますので、春からの成長した姿を共有できればと思っていますので、よろしくお願いたします。

9月行事予定



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9 発育測定	10 防犯訓練	11	12 避難訓練	13	14 保育参観
15	16 敬老の日	17	18	19 礼拝	20	21
22 秋分の日	23 振替休日	24 誕生会	25	26	27	28
29	30					

10月の行事予定	
7~11日 (月~金)	発育測定
10日 (木)	避難訓練
15日 (火)	礼拝
22日 (火)	誕生会

～プール撤収作業
 ありがとうございました～
 0歳児の保護者の皆さんと保護者会役員さんの協力をいただき、プールの撤収を行いました。作業ありがとうございました



ゆうき りょうせいくん
 2さい
 おめでとう～！！

～手足口病が全国的に流行中～

小児科からの届出数が過去 10 年間と比較してもかなり多い状況になっています。件数は西日本の方が多いようですが、すべての都道府県から報告が続いているようです。

・どんな症状？

手足や口の中などに水疱を伴う複数の発疹が出る感染症です。

流水や石けんによる手洗いをして、タオルの共有を避け、治った後も便と一緒にウイルスが排泄されるので、適切な処理を行いましょう。





～9月1日は、



～

最近、災害が起こる頻度が高くなってきています。自分は大丈夫と過信せず、災害が起きる前に再確認をして、万が一にそなえることが重要になってきます。今のうちに見直しをしましょう。

『防災チェック』

●注意点や必要なものをチェック

災害が起きたとき、やるべきことはなにか、またどんな物が必要になるのかを調べておきましょう。子どもと一緒に自宅周辺を散歩しながら、避難場所までのルートも確認しておくといいですね。

身の周り、家の周りの危険性を確認しましょう。
落下・転倒防止対策を行いましょう。
火災防止対策を行いましょう。
身の安全対策を行いましょう。
家の中の安全チェックを行いましょう。

●非常袋は子ども用品も忘れずに

非常用のアイテムをまとめて用意しておけば、もしものときにすぐに避難できたり、ライフラインがストップしてしまったときの備えにもなります。セットで売られている一般的な非常袋には子ども用のアイテムは入っていないので、おむつなど年齢に合わせて必要なモノを用意しておきましょう

ミルク・哺乳瓶や離乳食・おむつ・おしりふき・子ども用の防災頭巾・子ども用の薬・下着・洋服・おもちゃなど



『赤ちゃんがいる家庭』

●地震に備えたお部屋の見直しを！

赤ちゃんの場合は、ベビーベッド周りを、おすわりしたり、一人遊びができる赤ちゃんなら、日頃遊んでいるリビングなどの空間で、ものが落ちたり倒れてくるものがないかを確認しましょう。

タンスなどは倒れないように固定したり、タンス自体は倒れなくても、タンスの上に乗せている箱が落ちてくることもありますから、別の部屋に移動するなどしましょう。倒れ防止の突っ張り棒もありますが、可能なら壁に固定してしまう方が、安心です。赤ちゃんが過ごす空間にテレビがあることも多いと思いますが、地震でテレビが倒れてくることもあり、要注意です。テレビが薄く大型になっている場合もあります。テレビ画面は不安定ですから、ひもなどを使って、壁に固定するなどしておきましょう。ものが多くて、安全な空間の確保が難しい場合には、テーブルの下に突っ張り棒のように補強できるものが、ホームセンターなどで売られています。そのようなものを利用するのも一案です。



～ 交通安全について ～



今月下旬に秋の全国交通安全運動が実施されます。今回は、「反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止」「夕暮れ時以降の早めのライト点灯や廃ビームの活用促進と飲酒運転等の根絶」等々、重点において実施されるそうです。



夕暮れが早まってきていますので、早めの点灯をしていただき事故防止に努めましょう。また、最近の交通事故では、チャイルドシートの着用の有無で大きな影響を及ぼした事案もありますので、家が近いから、子どもが嫌がるから…としないのではなく、大切なお子さんの命を守るためにしっかりと着用しましょう。